

2021年6月30日

「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」に基づく
金融商品に係る業務運営の取組状況（2020年度実績）の公表について

株式会社福岡中央銀行（以下「当行」）は、「地域社会とともに発展し、これからも地域になくてはならない銀行であり続けたい」の長期ビジョンのもと、金融商品に係る業務運営において、お客さまの安定的な資産形成に向けたサービスの提供に取り組んでおります。

当行では、「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」（以下「本方針」）に基づき業務を行っており、取組状況をご確認いただくため各種指標を以下の通り公表いたします。

また、本方針に基づく取組み状況を定期的に公表するほか、より良い業務運営を実現するために見直しを行ってまいります。

記

1. 公表日

2021年6月30日（水）

2. お客さま本位の業務運営に関する取組方針

- (1) お客さまの最善の利益の追求
- (2) 利益相反の適切な管理
- (3) 手数料等の明確化
- (4) 重要な情報の分かりやすい提供
- (5) お客さまにふさわしいサービスの提供
- (6) 従業員に対する適切な動機付けの枠組み等

3. 取組方針に対する成果指標（KPI）

- (1) お客さま本位の取組みの実践
- (2) 重要な情報の分かりやすい提供
- (3) お客さまにふさわしいサービスの提供
- (4) 従業員に対する適切な動機づけの枠組み等
- (5) 当行における比較可能な共通 KPI

「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」に基づく金融商品に係る業務運営の取組状況（2020年度）

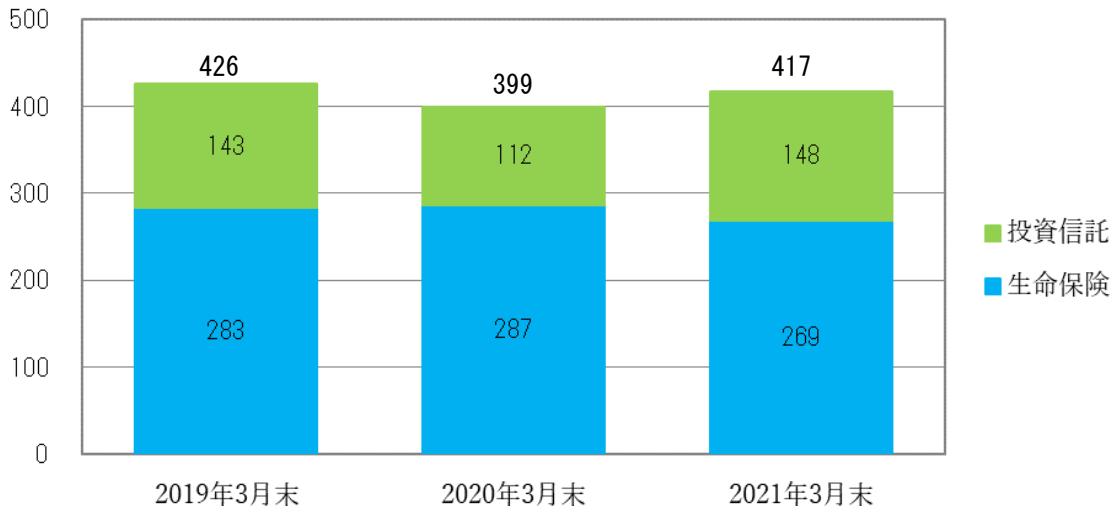
1. お客さま本位の取組みの実践

取組方針：(1) お客さまの最善の利益の追求

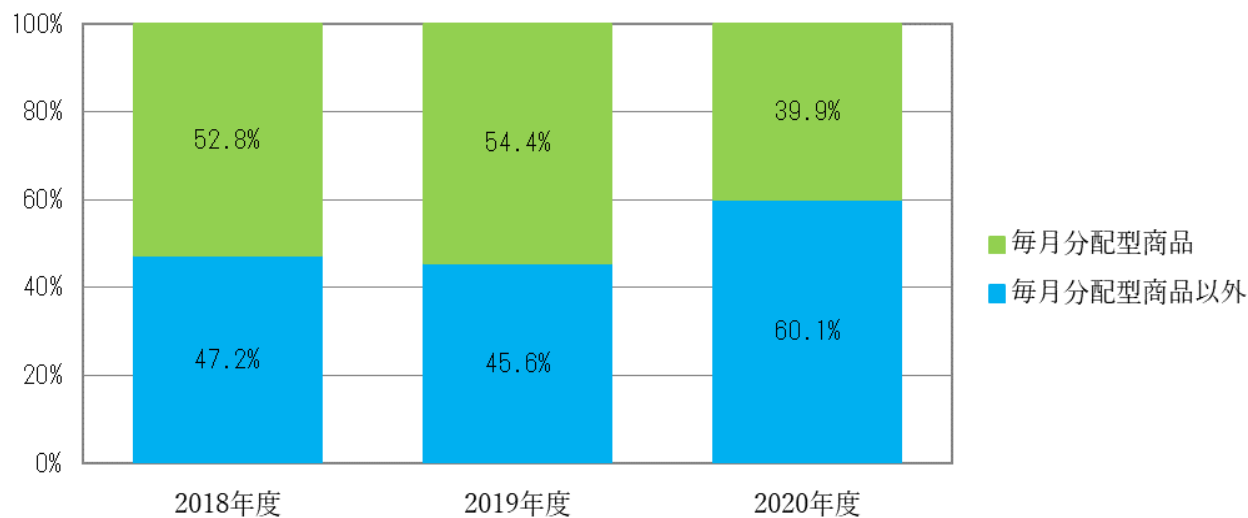
当行は、「地域社会とともに発展し、これからも地域になくならない銀行であり続けたい」の長期ビジョンのもと、お客さまの資産形成・資産運用に係る業務において「お客さま本位の業務運営」を実践しております。

■ 預り資産残高（投資信託+生命保険）の推移

（単位：億円）



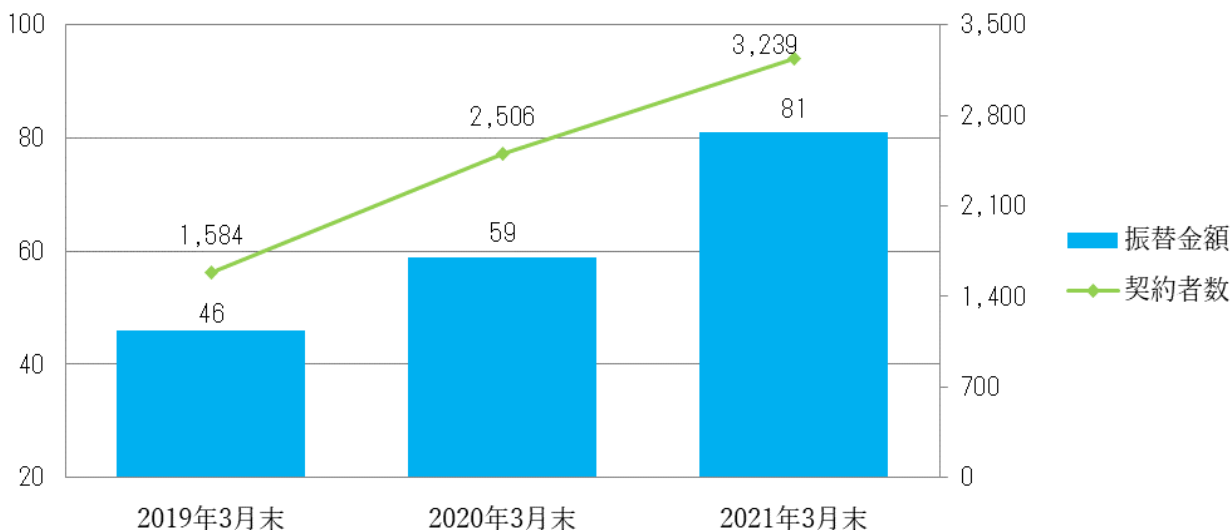
■ 投信販売における毎月分配型商品と毎月分配型商品以外の販売額比率



■ 積立投信ご契約者数・月間積立金額の推移

（単位：百万円）

（単位：人）



2. 重要な情報の分かりやすい提供

お客さまにご理解を深めていただけるよう、商品やサービスの販売・推奨に係る重要な情報および市場動向等に関する情報の提供を行っております。

■ 投資信託アフターフォローの実施状況

投資信託を保有していただいているお客さまに対して、半年に1回アフターフォローを実施し、保有商品の運用状況や市況等について継続的な情報提供を行っております。

	2018年度	2019年度	2020年度
実施回数	2回	2回	2回
実施率	96.7%	96.9%	95.8%

■ お客さまセミナー等

＜お客さま向けセミナー・運用報告会＞

お客さまの資産形成に役立つ金融商品やマーケット等の情報提供を行うため、お客さま向けセミナー等を実施しております。2020年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点より、実施を見送りました。

	2018年度	2019年度	2020年度
実施回数	9回	7回	0回

＜職域セミナー＞

将来への資産形成の重要性をテーマとして、つみたてNISA、個人型確定拠出年金（iDeCo）等の商品を紹介する職域セミナーを実施しております。2020年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点より、実施回数が減少しました。

	2018年度	2019年度	2020年度
実施回数	27回	13回	3回

取組方針：(1) お客様の最善の利益の追求
(5) お客様にふさわしいサービスの提供

3. お客様にふさわしいサービスの提供

お客様一人ひとりのライフステージやライフプランに適したサービスを提供するために、商品ラインナップの充実に努めております。

■ 投資信託

<商品ラインナップ>

種類		2019年3月末		2020年3月末		2021年3月末	
		商品数	構成比	商品数	構成比	商品数	構成比
債 券	国内債券	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	海外債券	14	32.5%	14	29.8%	13	26.5%
株 式	国内株式	4	9.3%	4	8.5%	4	8.2%
	海外株式	9	20.9%	11	23.3%	13	26.5%
R E I T	国内 REIT	2	4.7%	2	4.3%	2	4.1%
	海外 REIT	2	4.7%	2	4.3%	2	4.1%
バ ラ ンス 型		12	27.9%	14	29.8%	15	30.6%
合 計		43	100.0%	47	100.0%	49	100.0%

<投資信託の商品ラインナップにおける毎月分配型商品と毎月分配型商品以外の比率>

種類	2019年3月末		2020年3月末		2021年3月末	
	商品数	構成比	商品数	構成比	商品数	構成比
毎月分配型商品	18	41.9%	19	40.4%	18	36.7%
毎月分配型商品以外	25	58.1%	28	59.6%	31	63.3%
合 計	43	100.0%	47	100.0%	49	100.0%

<投資信託 販売件数上位5商品(2020年度)>

順位	商品名	投信会社名	投資対象
1	ダイワ J-REIT オープン (毎月分配型)	大和アセットマネジメント	国内 REIT
2	深セン・イノベーション株式ファンド (1年決算型)	日興アセットマネジメント	外国株式
3	グローバル・モビリティ・サービス株式ファンド (1年決算型)	日興アセットマネジメント	外国株式
4	グローバル AI ファンド	三井住友 DS アセットマネジメント	外国株式
5	ダイワ J-REIT オープン (年1回決算型)	大和アセットマネジメント	国内 REIT

<積立投資信託 販売件数上位5商品(2020年度)>

順位	商品名	投信会社名	投資対象
1	野村インド債券ファンド (年2回決算型)	野村アセットマネジメント	外国債券
2	株式インデックス225	野村アセットマネジメント	国内株式
3	グローバル AI ファンド	三井住友 DS アセットマネジメント	外国株式
4	ダイワ J-REIT オープン (年1回決算型)	大和アセットマネジメント	国内 REIT
5	ニッセイ・ワールドスポーツ・ファンド・メダリスト・Bコース	ニッセイアセットマネジメント	外国株式

■ 保険商品

<生命保険商品ラインナップ>

種類			2019年3月末		2020年3月末		2021年3月末	
			商品数	構成比	商品数	構成比	商品数	構成比
一時払	変額個人年金	円建	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		外貨建	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	定額個人年金	円建	1	1.2%	2	2.5%	2	2.6%
		外貨建	2	2.5%	2	2.5%	2	2.6%
	終身保険	円建	6	7.5%	6	7.5%	3	3.8%
		外貨建	7	8.8%	6	7.5%	6	7.7%
養老保険	円建	0	0.0%	0	0.0%	0	0%	
	外貨建	1	1.2%	1	1.2%	1	1.3%	
平準払	定額個人年金保険	円建	3	3.8%	3	3.8%	3	3.8%
		外貨建	1	1.2%	1	1.2%	1	1.3%
	終身保険	円建	15	18.8%	15	18.8%	12	15.4%
	養老保険		3	3.8%	3	3.8%	4	5.1%
	定期保険		18	22.5%	18	22.5%	20	25.6%
	収入保障保険		4	5.0%	4	5.0%	6	7.7%
	医療・がん保険		19	23.7%	19	23.7%	18	23.1%
学資保険	0		0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
合計			80	100.0%	80	100.0%	78	100.0%

<生命保険商品 販売件数上位5商品(2020年度)>

順位	商品名	保険会社名	種類
1	たのしみ未来	住友生命	平準払・年金・円建
2	エブリバディプラス	明治安田生命	一時払・終身・外貨建
3	生涯プレミアムワールド5	T&Dフィナンシャル生命	一時払・終身・外貨建
4	新医療保険Aプレミア	三井住友海上あいおい生命	平準払・医療・円建
5	たのしみ未来グローバル	住友生命	平準払・年金・外貨建

取組方針：(1) お客さまの最善の利益の追求

(6) 従業員に対する適切な動機付けの枠組み等

4. 従業員に対する適切な動機づけの枠組み等

お客さまへ満足いただける高度な金融サービスを提供するため、従業員に対しFP等の資格取得を奨励しております。また、FP等資格取得を昇進条件とし、人事制度にも反映しております。

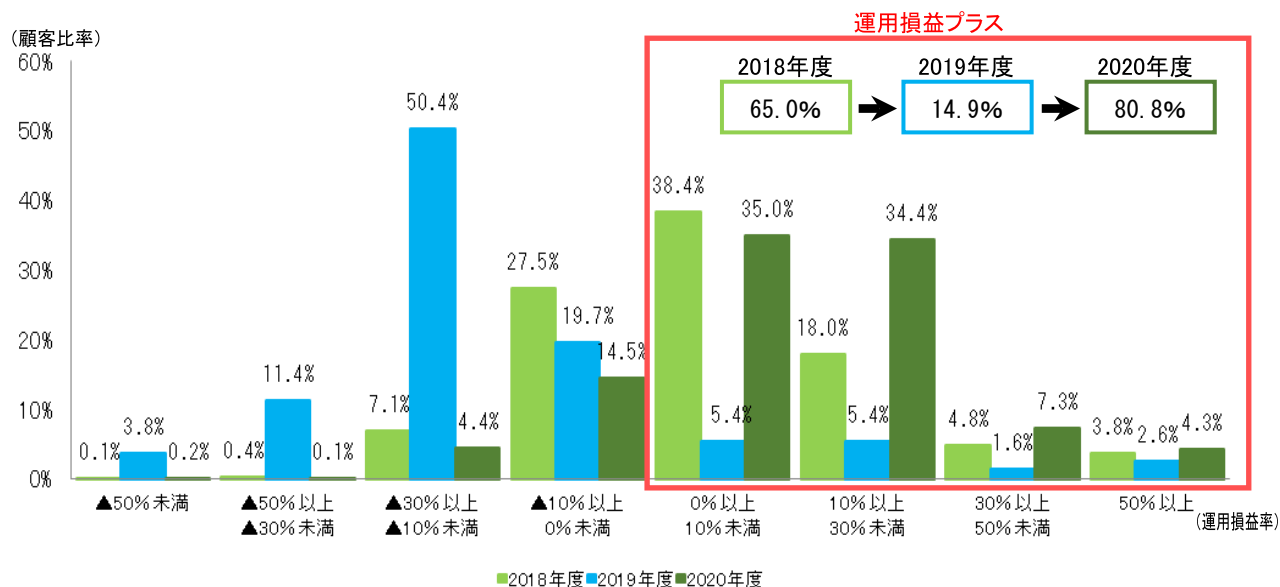
<FP1級・FP2級の資格保有者数>

2019年3月末	2020年3月末	2021年3月末
175名	189名	196名

5. 当行における比較可能な共通KPI

■ 運用損益別顧客比率

投資信託を保有しているお客さまについて、基準日時点の保有投資信託に係る購入時以降の累積の運用損益を算出し、運用損益別にお客さまの比率を示した指標です。



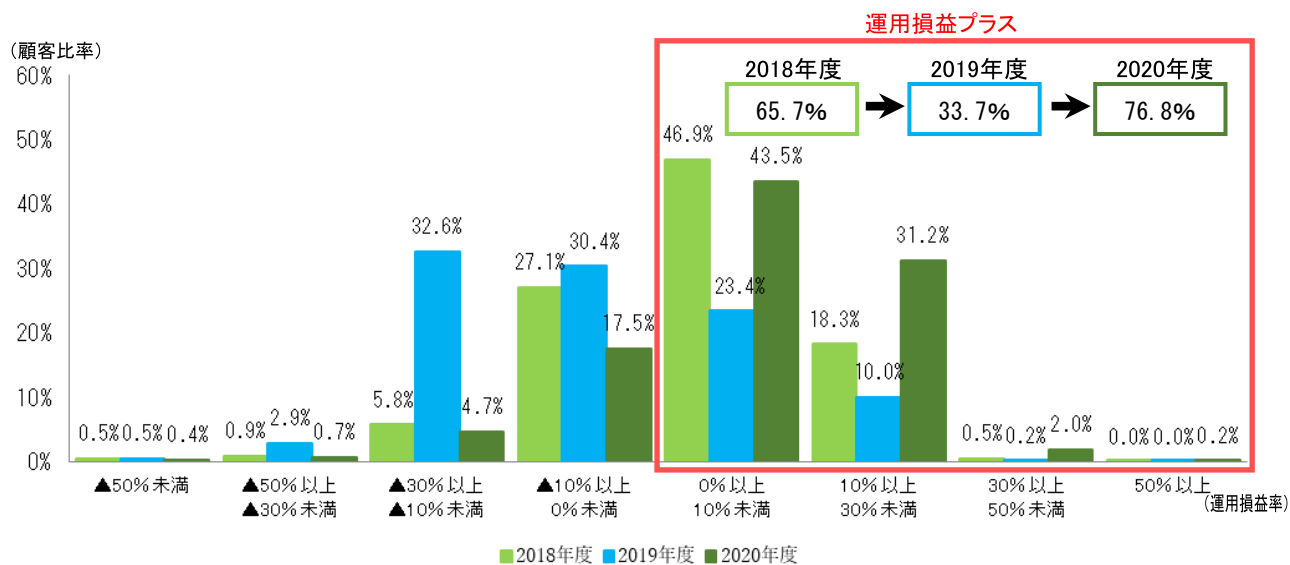
(注1) 基準日は、2018年度は2019年3月末、2019年度は2020年3月末、2020年度は2021年3月末。

(注2) 運用損益は、基準日時点の時価評価金額+累計受取分配金(税引き後)+累積売付金額-累積買付金額(含む税込販売手数料)にて算出。確定済み損益を含まない。

(注3) 運用損益率は、上記運用損益を基準日時点の累積買付金額で除して算出。

■ 【参考】 実現損益を含む運用損益別顧客比率

売却や償還により基準日時点で投資信託を保有していないお客さまも含めた運用損益別のお客さまの比率を示した指標です。



(注1) 基準日は、2018年度は2019年3月末、2019年度は2020年3月末、2020年度は2021年3月末。

(注2) 運用損益は、基準日時点の時価評価金額+累計受取分配金(税引き後)+累積売付金額-累積買付金額(含む税込販売手数料)にて算出。確定済み損益を含む。

(注3) 運用損益率は、上記運用損益を基準日時点の累積買付金額で除して算出。

■ 投資信託預り残高上位20銘柄の「リターン」「リスク」「コスト」

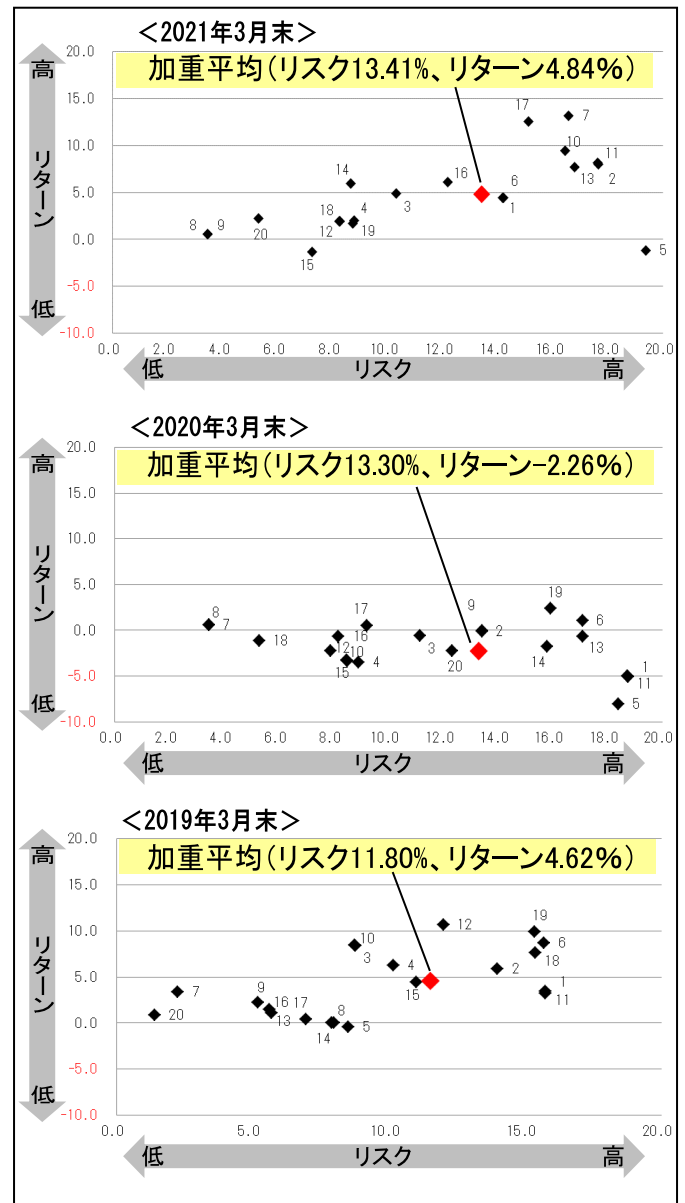
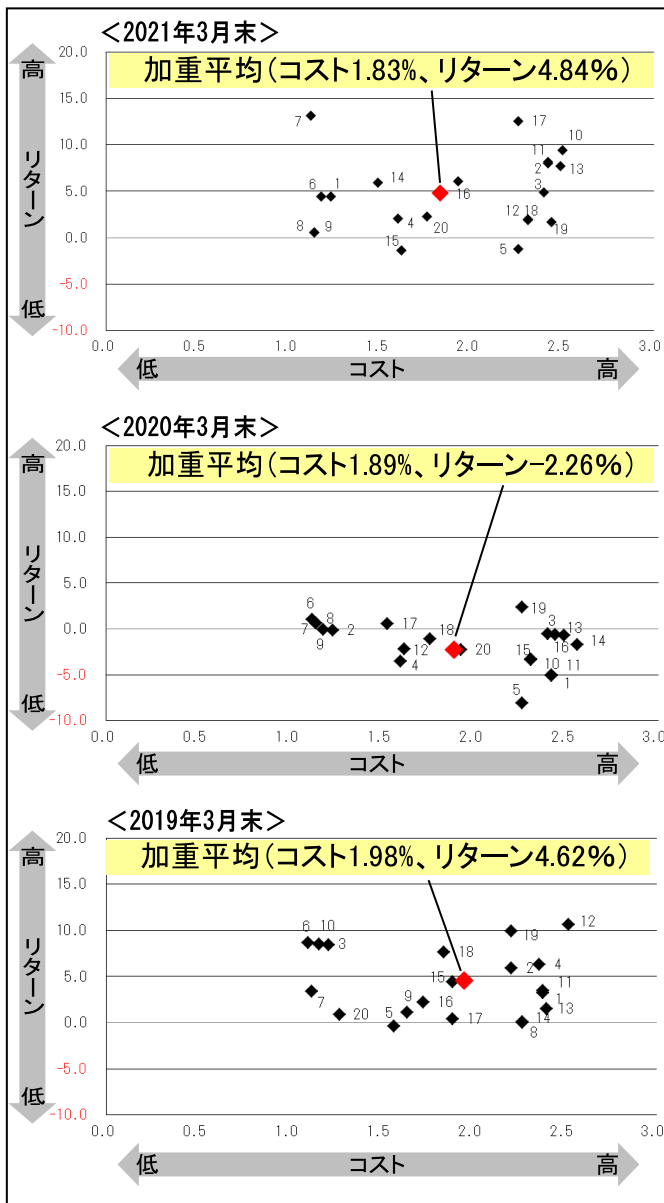
<投資信託預り資産上位20銘柄(2021年3月末時点)>

(単位:%)

	ファンド名	リターン	リスク	コスト		ファンド名	リターン	リスク	コスト
1	ダイワJ-REITオープン(毎月分配型)	4.4	14.2	1.2	11	アジア・オセアニア好配当成長株オープン(1年決算型)	8.2	17.6	2.4
2	アジア・オセアニア好配当成長株オープン(毎月分配型)	8.0	17.7	2.4	12	アジア・オセアニア債券オープン(毎月決算型)	1.9	8.3	2.3
3	野村インド債券ファンド(毎月分配型)	4.9	10.3	2.4	13	アジア好利回りリート・ファンド	7.7	16.8	2.5
4	オーストラリア債券ファンド(毎月分配型)	2.0	8.8	1.6	14	財産3分法ファンド(不動産・債券・株式)毎月分配型	6.0	8.7	1.5
5	ワールド・リート・オープン(毎月決算型)	-1.2	19.4	2.3	15	トレンド・アロケーション・オープン	-1.3	7.3	1.6
6	ダイワJ-REITオープン(年1回決算型)	4.5	14.2	1.2	16	グロ・マルチアセット・ファンド・シリーズ 成長重視ポートフォリオ(奇数月分配型)	6.1	12.2	1.9
7	株式インデックス225	13.2	16.6	1.1	17	米国連続増配成長株オープン	12.5	15.1	2.3
8	東京海上・円資産バランスファンド(年1回決算型)	0.6	3.5	1.1	18	アジア・オセアニア債券オープン(1年決算型)	2.0	8.2	2.3
9	東京海上・円資産バランスファンド(毎月決算型)	0.6	3.5	1.1	19	野村新興国債券投信Aコース(毎月分配型)	1.7	8.7	2.4
10	ニッセイ・ワールドスポーツ・ファンド・メダリスト-Bコース	9.4	16.4	2.5	20	グロ・マルチアセット・ファンド・シリーズ 安定重視ポートフォリオ(奇数月分配型)	2.3	5.3	1.8

<投資信託預り資産上位20銘柄のコスト・リターン>

<投資信託預り資産上位20銘柄のリスク・リターン>



【参考】上位20銘柄は、下記①~③の共通KPIの基準(設定5年以上)を満たした銘柄を掲載しております。

- ①リターン…過去5年間のトータルリターン(年率換算)、
- ②リスク…過去5年間の月次リターンの標準偏差(年率換算。一部日次リターンを使用)
- ③コスト…販売手数料率(税抜)と信託報酬率(税抜)の合計値